

11/15 学生議会「東部中学校」 フリートークで出された意見

整理番号	生徒の意見	【市長の考えなど】	担当課
1	<p>○市民全体が参加できるマラソン大会を開催してはどうでしょうか。名古屋でウイメンズマラソンという大会が開催されていますが、他県や他市からの参加者も多いそうです。西尾市で同じようにマラソンを開催すれば、多くの人々が西尾に来ると思います。名鉄西尾蒲郡線の問題がありますが、西蒲線沿いを走るフルマラソン(42.195キロ)を開催してはどうかと考えます。開催することで、西蒲線利用者の増加にもつなげることができると思います。また、走るルートの各所で、西尾の特産物を販売してはどうでしょうか。そうすることで、市以外から来た皆さんに西尾の特産物に興味を持ってもらえると思います。完走した選手には、完走賞を配布し、完走賞を持っている選手に、西尾の抹茶スイーツを無料で配布してはどうでしょうか。電車を利用する人に対しては、運賃を免除してはどうでしょうか。何か、参加したいと思わせる取り組みが必要だと思えます。また、一人で走ることは辛いと思う人もいると思うので、その人には、仲間と駅伝式で参加してもらうのはどうでしょうか。このような取り組みによって西尾市の注目度が増すと思います。</p> <p>○自分の経験から、駅伝は小さい子どもたちもたくさん見に来てくれます。しかし、小さい子どもたちには、駅伝の魅力が伝わらず、待っている間はつまらないと思えます。それを解消するため、コース途中の広場などで茶摘み体験ができるなど検討してはどうでしょうか。茶摘み体験する人も増え、西尾の抹茶の魅力がまたひとつ伝わると思えます。</p>	<p>【市長】ぜひ開催しましょう。僕も同じように考えているところがあり、フルマラソン大会を開催しようと考えています。健康ブームもあり、マラソンに注目が集まっていると思います。愛知県では、ウイメンズマラソンは皆さんも知っていると思いますが、他に知名度が高い大きな大会がないと思います。西尾市は、海岸線に沿って素晴らしい景色が広がっていますので、そこでフルマラソンを開催すれば、市民も参加し、西尾市のPRにもつながると考えています。現在、準備を進めている段階で、コース選定等については、来年度以降検討していく予定です。発言していただいた提案を参考にしながら、開催に向けて検討を進めていきたいと思っています。</p> <p>例えば、参加者全員にうなぎを配布すれば、名産品のPRにつなげることができます。うなぎを参加者全員に配布する大判振る舞のマラソン大会は開催していないと思うので、話題性もあり注目度も高いと思っています。ご提案のとおり、コースの各所で販売するか、参加賞という形で配布するのかは、今後考えていきます。できれば、2021年度に開催できる方向で準備を進めていきたいと思っています。</p> <p>【市長】マラソン開催については、参加者のコンディションなどを考慮し時期的な問題から考えると、開催は秋から冬になると思います。いただいた意見を参考に、見学、応援する人も楽しめるアトラクションを考えたいと思っています。</p>	スポーツ課
2	<p>○現在、日本全体で外国人観光客が増えていると思いますが、その多くが東京や大阪など主要都市部に集中していると思います。西尾市に外国人観光客を取り込む何か考えはありますか。</p>	<p>【市長】観光目的で初めて日本に来る外国人は、富士山や名古屋城など日本の中でもメジャーな名所を訪れる人が多いと思います。リピーターになり、2回、3回と日本を訪れる外国人は、日本の深い文化的なところを知りたいと思っている人が増えています。その点から考えると、西尾市には、まだチャンスがあると思っています。日本では有名でなくても、外国人にはブームになっており、行ってみたいと思う場所は、かなりあると思います。トリップアドバイザーというサイトやSNSによって、じわりとブームになり訪れていると思います。市内には、地方への観光客誘致に頑張っている民宿や旅館のほか民泊事業に力を入れて観光客のニーズに応えているところがあるので、引き続き受け入れるという部分で力を入れていただきたいと思っています。インバウンド観光の促進については、言語対応が一番大事な部分で課題であると思っています。主な観光名所では、外国語表記の対応が行き届いているので、西尾市でも対応していく必要があると感じています。</p> <p>【産業部次長】これまで、海外への売り込みとしては、台湾へ3年ほど行き、今年からタイのバンコクへ西尾の抹茶など特産品を直接乗り込んで売り込みに行っています。今回の場合は、旅行博と言ってツアーを企画していただける方を対象に西尾市の強みを売り込みに行きます。今年度は、2月に1週間ぐらい行く予定です。日本の文化について、非常に興味を持っていただいている方に対し売り込みをしています。購買の面から、抹茶製品を特に買ってくれる国であるので、西尾市の売り込みをしてきます。SNS等での拡散も狙い、抹茶スイーツなどの手土産などを持っていきたいと考えています。</p> <p>【市長】現在、タイは抹茶ブームなので、西尾市にとっては大きなチャンスと考えています。</p>	商工観光課
3	<p>○平成26年度の西尾市の粗大ゴミの量は、5,000トン以上と聞きましたが、何か再生利用とか考えてみませんか。</p>	<p>【市長】搬入されたものの中で、使用できそうなもの、少し修理すれば使えるものなどは、現在、クリーンセンターでオークションにかけ安く販売しているので、また見学してみてください。</p>	環境業務課

11/15 学生議会「東部中学校」 フリートークで出された意見

整理番号	生徒の意見	【市長の考えなど】	担当課
4	○西尾市にゆかりのある人を紹介する記念館などを建設する計画は考えていますか。	【市長】今のところ建設することは考えていませんが、中日の岩瀬選手ももちろんそうですが、彫刻の世界において日本で10本の指に入る有名な先生が西尾にいます。もし、その方が亡くなった時に、先生が制作した作品などが全国に点在してしまうことを避けるために、西尾市として保管も含め記念館的なものを作りたいという考えはもっていますが、具体的な計画はありません。	企画政策課 秘書課 文化振興課
5	○地域の公民館を有効活用することについて、今は、地域の人しか使用できないと思うので、例えば、観光客や外国人などが立ち寄って使用できるような仕組みを考えてはどうでしょうか。	【市長】地域の公民館については、地域で管理運営しているため、市から、公民館の使用用途について、なかなか言いにくいところがあります。利用頻度が低いので、何とか有効活用したい案が地域から出されれば、市としても支援していきたいと思っています。 【地域振興部長】地域内の公民館については、今は、かなり余裕のある使い方をしていません。皆さんが本日提案してくれた内容を聞いていると、地域資源という宝がまだまだ眠っているという考えのもとでの素晴らしい提案になっていますので、今後の使い方として、ひとつの方法でもあると思います。	地域支援協働課